やぎのふくし

発行
八木学区
社会福祉協議会

ささえあいのまちづくりをめざして

八木学区社会福祉協議会会長　片岡　俊宏

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、広島県でも何度か非常事態宣言が出され、各種イベントが中止に追いやられています。我々の行動・活動も制限され、ストレスが蓄積されている状況です。早い収束を願ってやみません。

さて、みなさん、はじめまして、この度　八木学区社会福祉協議会の会長を仰せつかりました片岡俊宏です。

前任の松本　勝会長（現顧問）のような手腕がありませんので、職責を全うできるかわかりませんが、八木学区の皆さんの「安心・安全・心豊かに暮らせる地域づくり」のために役員の皆さんたちと共に努めてまいりますのでご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和3年度の八木学区社会福祉協議会の役員は別記の通りです。（下記参照）

新型コロナウイルスが猛威を振るっている中、年度初めの5月15日に予定していた理事会、評議員会（総会）は実施できませんでしたが、書面議決のやり方で議案を審議していただきました。

第3号議案の本年度の事業計画案も審議し、満場一致で承認していただきましたので、その概要をお知らせいたします。今までの活動を引き継いで進めることになりますが、ご一読くださりご協力をよろしくお願いいたします。

広島市の新・福祉のまちづくり総合推進事業“あなたとつくる　みんなでつくる　ささえあいのまち”のスローガンに基づく八木学区社会福祉協議会の活動計画は、次の4つの柱で進めていくことになります。

第1の柱　「安心・安全・心豊かに暮らせる地域をつくろう」

〈近隣ミニネットワークづくり推進事業〉

・気がかりな人の減少をめざす……近隣住民、民生・児童委員、専門機関と協力し必要に応じてネットワーク会議、ケア会議を開く

第2の柱　「一人ひとりの暮らしを支えよう」

〈ふれあい・いきいきサロン推進事業〉

・町内会、自治会単位で開くサロンは、だれもが気軽に集える場づくりをめざす

第3の柱　「ささえあいの輪を広げよう」

〈地区ボランティアバンク設置推進事業〉

・ボランティアの研修・スタッフの発掘をし、利用者の要望に応えるよう努める

第4の柱　「活動を支える仕組みをつくろう」

〈地区社協基盤整備事業〉

・事務所（拠点、八木集会所2階）

・地域の福祉活動をはじめとする、さまざまな情報が集まり伝達される開かれた場をめざす

・基本機能

①事務作業を行う機能

②ボランティアの登録や派遣を行う調整の機能

③心配ごとや困りごとなどの相談を受ける相談所の機能

④車椅子の短期貸し出しの窓口となる機能

このような活動を通して、皆様の福祉向上に努力してまいります。皆様におかれましては、各行事、活動に積極的にご参加いただき、住みよい「ささえあいのまちづくり」にご協力のほどよろしくお願いいたします。

赤い羽根の共同募金運動について

1、000円の募金でもらえるカープバッジ

赤い羽根の共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「自分の町を良くするしくみ」として取り組まれています。

この共同募金運動は、全国都道府県単位で行われ、寄せていただいた寄付は、同じ都道府県内で子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動や災害時の支援に役立てられています。運動期間は10月1日から12月31日までとなっています。

町内会・自治会で進めていただいている戸別の募金活動は、例年通りご協力いただいています。今年度もご協力いただき、誠にありがとうございます。

街頭での募金（イズミ前・西村ジョイ前で10月の初めに社会福祉協議会の役員が中心で進めている）については、昨年と同様に新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止することにしました。

オンライン会議の講習会

いきいきサロン「たけのこ」
（迫細町内会、フローレンス自治会）

コロナウイルスまん延防止対策のためサロンの休会が多い中、10月15日いきいきサロン「たけのこ」に、安佐南区社会福祉協議会の向井さんをお迎えして、オンライン会議の講習会が開かれました。

3班に分かれてタブレット（スマートフォンとパソコンの中間的存在）の電源操作を指導していただき起動。伝えられた数字を入力すると、自分の顔が画面に大きく映りビックリ！2班は壁だけの画像‼3班は美女3人の3画面になりました。「テレビで見るリモートといっしょ！」皆で大はしゃぎでした。メンバーの一人がスマートフォンより登場して4画面になり、ますます盛り上がりました。お互いが離れているところだったら、もっと感動することでしょう。サロンに出席したくても来られない人との繋がりに役立てたいと思いました。

今度はスマートフォンを使ってのオンライン会議の指導をお願いしたいです。

（藤本　登美子）

八木学区社会福祉協議会の役員一覧

会長	上一ツ矢	片岡　俊宏
副会長	別所第一	引地　武
副会長	山手	関城　良典
会計	別所第二	山田　征子
監査	別所第一	増田　博三
監査	上一ツ矢	松尾　和則○
理事	上一ツ矢	時永　朝夫
理事	鳴渡場	木村　一登
理事	上細野	川本　幸憲
理事	下細野	石本　誠治○
理事	フローレンス	小玉　いづ美○
理事	迫細	森川　一成
理事	上一ツ矢	竹中　雄次
理事	下一ツ矢	坂本　達雄○
理事	パラッシオ	丹波　光則○
理事	別所第二	沖田　暁昇○
理事	別所県営	井上　俊和○
理事	細田	伊藤　義博
理事	山手	中野　朝和
理事	城山	吉田　松二○
理事	城山県営	一川　晃志○
理事	城山	新村　洋子
事務局	上一ツ矢	山田　仁恵
事務局	迫細	田中　早苗

（地域福祉推進委員）

顧問　鳴渡場　松本　勝

※名前の後の○印は新任の方です

やぎのふくし

発行
八木学区
社会福祉協議会

ささえあいのまちづくりをめざして

八木学区社会福祉協議会会長　片岡　俊宏

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、広島県でも何度か非常事態宣言が出され、各種イベントが中止に追いやられています。我々の行動・活動も制限され、ストレスが蓄積されている状況です。早い収束を願ってやみません。

さて、みなさん、はじめまして、この度　八木学区社会福祉協議会の会長を仰せつかりました片岡俊宏です。

前任の松本　勝会長（現顧問）のような手腕がありませんので、職責を全うできるかわかりませんが、八木学区の皆さんの「安心・安全・心豊かに暮らせる地域づくり」のために役員の皆さんたちと共に努めてまいりますのでご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和3年度の八木学区社会福祉協議会の役員は別記の通りです。（下記参照）

新型コロナウイルスが猛威を振るっている中、年度初めの5月15日に予定していた理事会、評議員会（総会）は実施できませんでしたが、書面議決のやり方で議案を審議していただきました。

第3号議案の本年度の事業計画案も審議し、満場一致で承認していただきましたので、その概要をお知らせいたします。今までの活動を引き継いで進めることになりますが、ご一読くださりご協力をよろしくお願いいたします。

広島市の新・福祉のまちづくり総合推進事業“あなたとつくる　みんなでつくる　ささえあいのまち”のスローガンに基づく八木学区社会福祉協議会の活動計画は、次の4つの柱で進めていくことになります。

第1の柱　「安心・安全・心豊かに暮らせる地域をつくろう」

〈近隣ミニネットワークづくり推進事業〉

・気がかりな人の減少をめざす……近隣住民、民生・児童委員、専門機関と協力し必要に応じてネットワーク会議、ケア会議を開く

第2の柱　「一人ひとりの暮らしを支えよう」

〈ふれあい・いきいきサロン推進事業〉

・町内会、自治会単位で開くサロンは，だれもが気軽に集える場づくりをめざす

第3の柱　「ささえあいの輪を広げよう」

〈地区ボランティアバンク設置推進事業〉

・ボランティアの研修・スタッフの発掘をし、利用者の要望に応えるよう努める

第4の柱　「活動を支える仕組みをつくろう」

〈地区社協基盤整備事業〉

・事務所（拠点、八木集会所2階）

・地域の福祉活動をはじめとする、さまざまな情報が集まり伝達される開かれた場をめざす

・基本機能

①事務作業を行う機能

②ボランティアの登録や派遣を行う調整の機能

③心配ごとや困りごとなどの相談を受ける相談所の機能

④車椅子の短期貸し出しの窓口となる機能

このような活動を通して、皆様の福祉向上に努力してまいります。皆様におかれましては、各行事、活動に積極的にご参加いただき、住みよい「ささえあいのまちづくり」にご協力のほどよろしくお願いいたします。

赤い羽根の共同募金運動について

1、000円の募金でもらえるカープバッジ

赤い羽根の共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「自分の町を良くするしくみ」として取り組まれています。

この共同募金運動は、全国都道府県単位で行われ、寄せていただいた寄付は、同じ都道府県内で子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動や災害時の支援に役立てられています。運動期間は10月1日から12月31日までとなっています。

町内会・自治会で進めていただいている戸別の募金活動は、例年通りご協力いただいています。今年度もご協力いただき、誠にありがとうございます。

街頭での募金（イズミ前・西村ジョイ前で10月の初めに社会福祉協議会の役員が中心で進めている）については、昨年と同様に新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止することにしました。

オンライン会議の講習会

いきいきサロン「たけのこ」
（迫細町内会、フローレンス自治会）

コロナウイルスまん延防止対策のためサロンの休会が多い中、10月15日いきいきサロン「たけのこ」に、安佐南区社会福祉協議会の向井さんをお迎えして、オンライン会議の講習会が開かれました。

3班に分かれてタブレット（スマートフォンとパソコンの中間的存在）の電源操作を指導していただき起動。伝えられた数字を入力すると、自分の顔が画面に大きく映りビックリ！2班は壁だけの画像…3班は美女3人の3画面になりました。「テレビで見るリモートといっしょ！」皆で大はしゃぎでした。メンバーの一人がスマートフォンより登場して4画面になり、ますます盛り上がりました。お互いが離れているところだったら、もっと感動することでしょう。サロンに出席したくても来られない人との繋がりに役立てたいと思いました。

今度はスマートフォンを使ってのオンライン会議の指導をお願いしたいです。

（藤本　登美子）

八木学区社会福祉協議会の役員一覧

会長	上一ツ矢	片岡　俊宏
副会長	別所第一	引地　武
副会長	山手	関城　良典
会計	別所第二	山田　征子
監査	別所第一	増田　博三
監査	上一ツ矢	松尾　和則○
理事	上一ツ矢	時永　朝夫
理事	鳴渡場	木村　一登
理事	上細野	川本　幸憲
理事	下細野	石本　誠治○
理事	フローレンス	小玉　いづ美○
理事	迫細	森川　一成
理事	上一ツ矢	竹中　雄次
理事	下一ツ矢	坂本　達雄○
理事	パラッシオ	丹波　光則○
理事	別所第二	沖田　暁昇○
理事	別所県営	井上　俊和○
理事	細田	伊藤　義博
理事	山手	中野　朝和
理事	城山	吉田　松二○
理事	城山県営	一川　晃志○
理事	城山	新村　洋子
事務局	上一ツ矢	山田　仁恵
事務局	迫細	田中　早苗

（地域福祉推進委員）

顧問　鳴渡場　松本　勝

※名前の後の○印は新任の方です